



やさしい
パパになるんだ

「赤ちゃんとのふれあい体験を通して、生命の尊さや親としての責任を知ろう」と市浦中学校3年生を対象に、「母と子のふれあいセミナー」が村コミュニティセンターで開催されました。

参加した生徒たちは「赤ちゃんの機嫌をとるのは思ったより大変」「これからは男性も育児ができない」となどと、それぞれ感想を述べていました。

◎中世港湾都市十三湊遺跡

推定安藤氏館の調査 ②

第二地区の調査

二本の道路跡検出
高度な都市計画づくり

前回、第一地区の調査（古い段階の安藤氏館の堀検出）について紹介しましたが、今回は第二地区の調査結果を紹介いたします。

この地区では、国立歴史民俗博物館が推定していた堀跡は検出されませんでした。東西方向に二本の道路跡は検出されました。道路の両側には布堀状（ぬのばり、堀が倒れにくいように溝を掘って底に

柱穴を掘えつけ、溝をつき固めて造ったもの）の欄柵が見つかり、欄柵遺構の切り合い関係から少なくとも二時期の作り替えがなされています。

いずれの道路の道幅も約二メートル七〇センチ前後で、この道路も同様に東西方向に伸びており、土塁と方位が同じです。また、港の中心を通る南北の中軸街路と直交するものです。中軸街路と今回検出した道路の位

上空から推定安藤氏館（現十三小学校）を撮影



道路跡など多彩な生活跡が検出された第2調査区

置関係を考えますと、中軸街路よりもかなり奥まった場所の道路にもかかわらず、かなり遺構が密集しており、多くの人々が住んでいたことがうかがえます。

十三湊遺跡の

多彩な生活跡と遺物

第二地区でそのほかに柱跡、井戸跡、土礫（ゴミ捨て穴）、竪穴住居跡が多数出土しています。これらの生活跡の検出状況は、十三小学校の裏側の調査区と同様とよく似ており、おそらく館の外に住む人達の空間をえられます。

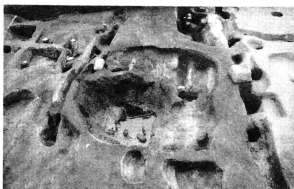
また、これらの生活跡から出土する遺物は、すべて港が繁栄する頃（十四世紀から十五世紀中頃）のもので、中国製の青磁、白磁、国内では愛知県産の瀬戸で焼かれたもの、石川県の珠洲で焼

かれた陶磁器類や宋代の銅銭、鉄製品などが出土し、国際的な貿易港としての様相をうかがうことができます。

また、中世の包含層からですが、京都でもめつたに出土しない高麗の象背青磁（そうがんせいじ）、中国製の天目碗、瀬戸の香炉など身分の高い人たちが使用しない

ものが出土しており、館の周辺に身分の高い人達が住んでいたと考えられます。また、特筆すべきことは、瀬戸の小皿の内面に漆の膜が付着しており、漆を使ったもの、例えば漆器で十三湊で作っていた可能性が考えられます。多数の生活跡が検出される割には陶磁器類の出土が少ないのは、こういった遺物として残らない漆器などを大量に使っていたからでしょう。

中世の包含層からですが、京都でもめつたに出土しない高麗の象背青磁（そうがんせいじ）、中国製の天目碗、瀬戸の香炉など身分の高い人たちが使用しない



道路上に掘られた井戸

地籍図(明治時代)との

整合性

地籍図とは、誰がどの土地をもっているかを示す地図であり、現在まで改訂されて使われているものです。そのうち、明治の初め頃につくられたものは、中世十三湊の都市構造を復元するのに貴重な資料となっています。国立歴史民俗博物館は、この地籍図から

ら安藤氏の館を推定しています。今回の調査区と昨年度に国立歴史民俗博物館が調査した場所を地籍図と比較すると、おもしろいことがわかりました。これまでの発掘調査で見つかっている道路跡が、明治時代の屋敷境の区画の線と一致することがわかりました。

さらに、去年発掘した館北側の地区では、畑の畦や地籍図の屋敷境が、中世の道路を直接表している可能性が高いことを示しており、さらにそれらを使って遺跡全体を推定、復元することができるところを示しています。また、今回明治時代の地籍図が、中世の十三湊の都市計

画の様相を直接示している可能性が高いことがわかりました。

これによって推定できることは、第二地区で検出された道路の間隔が、約二五m前後で約四分の一町の間隔となっていることです。この間隔で地籍図と見比べてみると、南側は土塁の南きざの線と一致します。また、北側を見ていくと、これもほぼ等間隔で屋敷境の区画の線と一致することがわかりました。おそらく、屋敷境の下には道路跡が存在する可能性が高いと考えられます。さらに、北側を見ていくと、昨年度に国立歴史民俗博物館が調査した発掘区の道路が、屋敷境の線に一致していることがわかりました。

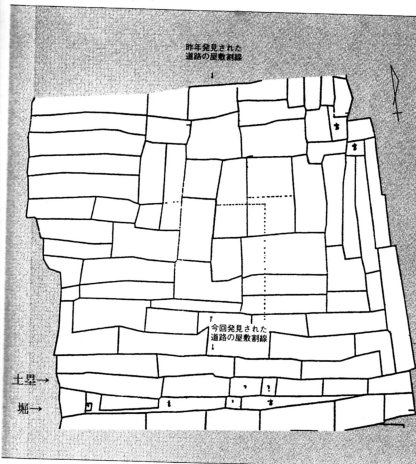
近年の考古学ブームには目を見張るものがあります。新聞紙上では、連日のように発掘調査の成果が掲載され、これまでの私たちの歴史観と変えるほどの歴史的発見が相次いでいます。県内では、縄文時代の巨大な港都市遺跡であった三内丸山遺跡が良い例でしょう。さて、その三内丸山と並んで注目されているのが、当村にある十三湊遺跡なのです。

十三湊遺跡は、港府都市として東北地方の中心であったばかりでなく、遠く樺太や北海道などの北方世界の窓口の役割を果たし、東アジア交易の拠点として、広く世界に開けていた場所であったと考えられています。謎の豪族安東氏の解明だけでなく、十三湊から中世社会像を窺っていくことができるのです。それほど重要で誇りのもてる遺跡が、わが市浦村にあるのです。

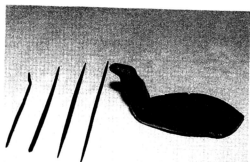
なせいま十三湊遺跡なのか

たちが学んできた歴史とは、簡潔に言えば「中央が見た歴史」であり、農業中心の国家という押しつけられた歴史観なのです。

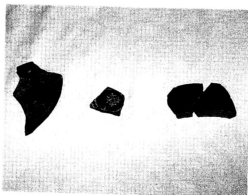
昨年発見された道路の屋敷割線



明治時代の地籍図(十三小学校付近)



しんくし 井戸出土の木製品。はし(左)と杓子



左……漆の膜が付着した瀬戸の皿
中……あずらしい出土物である高麗象嵌青磁石
右……中国製の天目碗



村創作太鼓「東日流衆」の音色が館内に響きわたる

PHOTO

11/4~6
あすを拓く
ふるさとまつり
スナップ



「おもちおいしかったよ」

NEWS
フラッシュ



「ボクだってもちつきはできるんだ」と
樂一世くん(相内小3年)



十三小生徒による力強い組体操



阿蘇部族の演劇には感動で涙する人も



相内婦人会(佐藤ヤイ会長)では、まつり基金
を「社会福祉」へ役立てて、と村へ寄付



臨元小では合唱を披露



Vサインで成績報告。来年1月に行われる次の大会もがんばります

ミルクカップ第十三回秋季
選抜小学生バレーボール青森
大会が十一月三日、県総合運
動公園県民体育館で開催、
女子の部で十三小学校が健闘、
見事第三位に輝きました。
十三小は一回戦浅虫小、二
回戦高田小をそれぞれフルセ
ットの末破り、準決勝に進出。
惜しくも優勝した船沢小学校
にストレート負けを喫しまし
たが、選手、関係者の皆さん
には大変自信をつけた大会と
なりました。
バレー部は天坂徳幸部長、
澤田正幸監督の指導のもと、
毎日放課後練習に汗を流し、
澤田監督は「今年は五年生主
体の若いチーム。来年は今年
以上の成績を残したい」と夢
をふくらませていました。

十
三バレー部が堂々の第三位
ミルクカップ青森大会



セレモニィが行われたあと、
奥王山レストハウスで歓迎
した。
青年と親善交流の輪を広げま
した。
この「青函歴史探険隊」(当
村からは相内地区の成田武司
さんが参加)が十月二十一日
上ノ国町を訪問して、松山の
青年と親善交流の輪を広げま
した。

海
峡を越えた親善の輪が広がり、
再びを誓い合っていました。



このコーナーでは、友好町村である北海道上ノ国
町の最新情報をお届けします。今回は、高松陸三市
浦村長が基調講演を行った「追分ライン青年フォー
ラム日本海とんこい」について紹介します。

かみのくに 情報ランド

友好町村だより ⑤

友は町内会の青年の自宅にホー
ムステイ。翌日は、勝山船跡
を見学し、フォーラムには約
百人の青年男女が参加しまし
た。

高松村長は「十三湊と日本
海交流」をテーマに基調講演
中世の津軽十三湖を拠点に独
自の日本海交流が栄え、日本
海を越えて遠く大陸まで交流
が展開された事実を紹介し、
「この歴史に新しい光を照射
して情報発信を続けた」と
訴え、青函間の振興対策とし
ては、まず先に新幹線と青森
と函館の間に通すなど、往来
に要する時間を短縮し、仙台
や札幌に対抗できる独自の青
函経済圏を構築すべきだ」と
語りかけました。
フォーラム終了後は、海
峡を越えた親善の輪が広がり、

下水道整備事業アンケート 調査結果について

6月下旬から7月上旬にかけて行った、下水道整備事業
のアンケート結果についてお知らせします。

回収状況

村全体のアンケート調査書の回収率は46.2
%です。地区別では、桂川地区が91.3%、十
三地区56.3%、磯松地区50.0%などの順とな
っています。

- 「あなたの地区に下水道を整備することについて、あなたはどのように思いますか」(賛成、反対
いずれかに○をつける質問について)
賛成に○をつけた数は、全体で64.9%にな
っています。地区別では、十三地区83.6%、
相内地区62.2%、太田地区62.1%などの順と
なっています。
- 「反対の理由は何ですか」の質問について
「金がかかるから」が32.0%、「個人負担の工
事費がかかりすぎるから」が24.7%、「現在の
ままで良い」が12.4%などの順となっていま
す。
- あなたの地区に、下水道が整備された場合、
あなたは、下水道に加入しますか。(「加入する、

加入しないのいずれかに○をつける)の質問
について)

加入するに○をつけた数が全体では、56.0
%となっています。地区別では十三地区74.6
%、太田地区58.6%、相内地区54.3%などの
順となっています。

- 「下水道に加入しない理由は何ですか」の質
問について
「個人負担の工事費がかかりすぎるから」
が30.1%、「金がかかるから」が22.7%、「金か
ない」が12.2%などの順となっています。
- 「その他本事業に関するご意見、ご要望につ
いて記入して下さい」の質問について
「個人負担の工事費をもっと安くして欲し
い」が27.4%、「事業を早く進めて欲しい」が
24.7%、「もっと詳しい説明が欲しい」が9.6
%などの順となっています。

村では、地区ごとの説明会やアンケート調
査の結果などを参考にし、今後の下水道整備
事業の計画を推進します。



▶ 57 ◀

第九軍の役 (17)

平島津の戦

安倍軍の防備

小松柳・衣川柳に大敗した貞任軍は、鳥海の柳に逃れる破目になりました。

この鳥海の柳は、弟の宗任や直理准大夫藤原経清清衡の実父が守っていた館でした。胆沢の鎮守府が置



頼義の将士鳥海柳の醇酒をむさぼる
『前太平記』所収

かれた西北の金ヶ崎町四根に位置しています。鎮守府の南には大麻生野の柳があり、金師道・金依方等の居館、またその南方下衣川には瀬原の柳があつて、物部雄正・安倍貞行・安倍時任等、さらに鳥海柳の北方黒沢尻柳は四郎正任、その北陣ヶ岡の比与鳥柳は安倍則

任、一番北方の岩は盛岡市の野川柳です。安倍軍最北の牙城です。このような

安倍一族の防備が八十余年間にわたっていたのですが、勝ち軍の勢力に押しつぶされていくのです。

大麻生野・瀬原柳陥ちる

連勝の勢に乗じた頼義軍は九月七日に白鳥村に進軍し、八日に兵を二分して大麻生野と瀬原の二橋に攻撃を開始しました。

安倍軍は勇をかゝって防戦に必死となりましたけれども、官軍の猛攻撃に敵うことができません。まず大麻生野柳が陥落し、瀬原柳もまた落ち、守り手が皆戦いに自決しました。ただ瀬原柳の物部雄正だけが脱出して、北方の鳥海軍と合流します。

鳥海柳等陥落す

九月十日、頼義がさらに鳥海柳を攻略しようとして未の刻午後一時頃に白鳥村を出発し、十一日の夜明け頃に鳥海の砦に到着しました。

相対する負戦にすっかり戦意を失った安倍軍は意気消沈することおびたので、この日も更に戦う意志がなく、したがって貞任も止むな最後居館野川に決戦の望みをかけたものでしよかと、再び倉皇として宗任、経清等とともに鳥海柳を棄てて野川の柳に走る始末であったのです。一矢も交えなかった敗走したことになる。北奥の豪勇としては考えられないこ

勝者の気色満面

頼義軍一兵の血を流さずに鳥海館を占領し、頼義は将士を率いて館中に入ります。濃厚な濁酒が数十樽も貯えられていました。それをみた将士たちは手を打ち舌を鳴らして皆争って濁酒に飛びつこうとしました。

これをみた頼義は、酒が毒入りではないかと心配し、将士を強く制止して、まず捕虜の兵に毒味をさせたが何の異状もなかったので、この上は何の差支えもない。

十分に飲んで鏡気を養うがよい。と許可したため、将士たちは大いに飲んで、気が陶然として酔うままに万歳を叫ぶ有様でした。

頼義も酔うに任せて、面前の清原武則に向かって、「我れは、鳥海柳の有名を聞いてぜひ一度形勢を見たいと思っていたが、ただ今御上の忠告によって、難なくこの柳に入ることができた。この上ない喜びである。

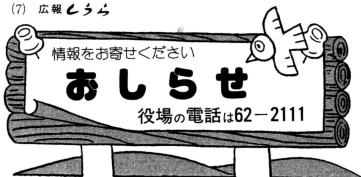
北方の諸館落ちる

続いて頼義軍は兵を分けて諸館を攻略します。八幡太郎義家は、安倍四郎正任の黒沢尻の柳を攻めてこれを抜きます。また、加藤修理進景通と荒川太郎武良は、安倍五郎家を比与鳥の柳に攻めて、またこれを略します。

今や、安倍軍の諸館が尽く陥り、残すところ野川の柳ばかりとなりました。頼義軍は更に進軍を開始して野川柳を陥むろうとしました。陸中岩手郡野川村大字下野川に「安倍館」と呼ぶ地の人には「安倍館」と呼んでいます。

御辺、わが顔色をどうみられるか。と、満面の笑みをたたえます。將軍の尊容を拝すると、今や白髪が半分ほど黒髪に変わったようです。

この上野川の柳を破つて、貞任の首を見たならば髪全部黒く変り、尊体も少壮のようにまるまると肥えることでしょう。と答えたということです。敗者安倍軍の心算や如何。



市浦村の人口と世帯数

平成6.11.1現在

大字名	前月人口	人口	世帯数
相内	1,332	1,322	415
桂川	74	74	22
太田	295	295	93
脇元	574	573	203
磯松	332	337	116
十三	831	827	254
計	3,438	3,428	1,103

ご協力ありがとうございます
共同募金が目標額を突破
〈市浦村社会福祉協議会〉

赤い羽根共同募金運動は、今年も10月1日から12月31日まで行われています。

本年度の目標額は、674,000円とっていますが、村民皆様のご理解とご協力によりまして、11月15日現在までの募金は685,273円となっており、すでに目標額を突破しています。その後の募金も見込まれることから、最終的には目標額を大幅に上回るものと思われています。

本年度は450,000円配分され、福祉活動費として有効に活用されていますが、配分額は毎年の募金の実績により決められていますので、今後ともご理解のうえご協力よろしくお願いいたします。

なお、詳しいことは村社会福祉協議会（☎62-3285）までお問い合わせください。

村営住宅入居者募集

村営住宅（新築）の入居者を募集しますので、入居希望者は、平成6年12月12日までに役場へお申し込みください。

▶場所

市浦村大字相内字相内81-532

▶種類・戸数

第2種3戸 床面積74.5㎡（8

畳間1室、6畳間2室、台所兼食堂1室など）

▶使用料

月額25,000円程度の予定

▶入居資格

- ①村内に住所または勤務場所を有すること。
- ②現に同居し、または同居しようとする親族があること。
- ③現に住宅に困窮していることが明らかであること。
- ④条例で定める基準の収入であること。

▶申込み方法

役場（建設課）備付けの村営住宅入居申請書を提出してください。

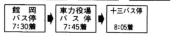
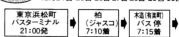
▶入居の時期

平成7年1月1日頃の予定
申込み者多数の場合は、選考のうえ入居者を決定します。詳しいことは役場建設課までお問い合わせください。

お正月はふるさとで
帰省・上京バスをご利用ください

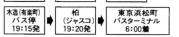
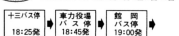
☆帰省

（期間）12月24日 25日 26日 27日 28日 29日 30日



☆上京

（期間）1月29日 30日 31日 2日 3日 4日 5日 6日 7日 8日 9日 10日



乗車料金

十三⇄東京 9,750円

※子ども料金は半額となります。バスは全席座席指定となっています。申し込みや乗車券発売所など詳しいことは、弘南バス株式会社観光部（☎0172-27-0555）までお気軽にどうぞ。

年金コーナー

保険料を納めましょう

国民年金の保険料は納めましたか。

国民年金は、老後や万一のとき生活保障となるものです。ところが、保険料の納め忘れがあると、万一の事故などのとき障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなかったり、未納の期間が長くなると将来、老齢基礎年金さえ受けられなくなることもあります。納め忘れがないか、もう一度お確かめください。

国民年金の保険料は、厚生年金保険や共済組合の給料天引きと違い、加入者本人が役場の窓口や指定の金融機関に向って納めなければならないかもしれません。

そのために、忙しかったりしてつい、納め忘れのこともあります。

地区の納付組織に加入すると納め忘れがなく安心です。また、便利な口座振替や前納制度も利用できます。

将来の自分の年金を守るために、くれぐれも納め忘れのないように注意しましょう。

県内の交通事故概況

10月		累計	死者のうち	高齢者の死者	
発生	710 (711)	6,691 (6,477)	1	26 (43)	
死者	10 (22)	100 (127)	1	18 (17)	
患者	845 (847)	8,178 (7,901)	1	48 (58)	
			1	40 (49)	
			1	17 (23)	

（ ）内は前年。累計は1月から。



健康への道

No.87

平成6年度

健康づくりポスター・標語

入選作品紹介

◆ポスター部門◆



上野 誠純(相内小)



村元 蘭美(脇元小)



長利 美穂(太田小)



石岡由利子(脇元小)



古川絵理香(太田小)



藤田 剛門(脇元小)



木村 友紀(相内小)



中井 華恵(十三小)



武田真裕美(太田小)



相板和貴子(十三小)



工藤 恵理(十三小)



鳴海わか奈(相内小)

横山 可奈(脇元) 淳一
豊島 裕(十三) 幸弘
相川 裕貴(十三) 茂規
鳴海 伸也(相内) 都博
亀田 季(十三) 秀幸
奈良 尚悟(太田) 雄喜
加納 地球(十三) 雅春
下澤 由(太田) 力
藤田 芽衣(磯松) 範道
小山内 周(磯松) 仁志
齊藤 真衣(脇元) 仁志

佐々木 周(相内) 44歳
小山内 周(磯松) 0歳
工藤 真三(脇元) 84歳
藤田 馨(磯松) 92歳

おくやみ

柳白(相内) 三三
白川昭仁(脇元) 三三
柴田玲子(脇元) 三三
秋田谷恵一(相内) 三三
工藤達男(車力) 三三
松橋香子(中里) 三三
秋田谷昇(桂川) 三三
齊藤文(愛知) 三三
若山由香(愛知) 三三
宇川雅晴(仙三) 三三
川島静子(青森) 三三
小畑永(青森) 三三
柏崎鐘(小泊) 三三
小笠原康仁(相内) 三三

▽「結婚



▽お誕生

◆標語部門<市浦中学校>

- <1年>
バランスよく何でも食べて健康に
鳴海 美佳子
すいみんは健康維持のもとになる
三和佳澄
- <2年>
お父さん お酒も 週休二日制
柏谷 幸子
運動で心も体もリフレッシュ
三浦 俊毅
- <3年>
気がつけば 飲みすぎ食べすぎ 太りすぎ
三上 祥行
無理をして 骨までやせるな ダイエット
山本 隆光